



日建連展示ブース

上/展示パネルや模型に見入る来場者
下/ヘルメットをかぶりクイズに参加する子供たち

日本建設業連合会（日建連）は昨年十二月十一日から十三日までの三日間、東京ビッグサイトで開催された「エコプロダクツ二〇一四」に出展した。エコプロダクツは、国内最大級の環境展示会で、今年が二六回目。「見つけよう！未来をかえるエコの知恵」をテーマに、七四〇社・団体が出展。全体の来場者数は約一六万人。日建連の出展は今年で九回目（日建連ホームページ・ニュース欄に開催報告掲載）。

今年の日建連ブースのコンセプトは「探検！

建設のせかい」。社会の課題を解決するために、さまざまな工夫を凝らし「社会を変えるカッコイイ建造物」をつくっている「建設のせかい」を、「ビーバー隊長」の案内のもとに、展示パネルや模型などを使ってできるだけわかりやすく来場者に紹介している。

また、ブースでは、「探検エコクイズ」を実施し、クイズ解答者に日建連のオリジナル「安全第一」手ぬぐいをプレゼントした（用意した六〇〇〇枚すべてを配布）。

三日間の会期中、小・中学生の団体を中心に約七、五〇〇名の来場者が日建連ブースを訪れ、建設業オリジナルの技術や環境への取り組みを幅広くアピールできた。

また今後も日建連では展示会や環境教育等を通じ、建設業の環境活動を一般社会に広くPRしていく予定。

日建連、 エコプロダクツ二〇一四に出展

